
令和5年度
事業計画書

ふれあいネットワーク



社会福祉法人 木更津市社会福祉協議会

令和5年度 木更津市社会福祉協議会 事業計画

◆ 使命

木更津市社会福祉協議会(以下、「本会」という)は、地域福祉を推進する中核的な団体として木更津市とともに地域住民や福祉団体等との協働により地域生活課題の解決に取り組み、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とします。

◆ 経営理念

本会の使命を達成するため、次の理念に基づき事業を展開します。

- 地域住民を主体とした「ともに生きる豊かな地域社会」の実現を目指します。
- 誰もが人格と個性を尊重され、その人らしい生活を送ることができる福祉サービスの実現を目指します。
- 地域住民及び福祉組織・関係者の協働による包括的な組織体制の構築を目指します。
- 地域生活課題に基づく先駆的・開拓的なサービス・活動の創出を目指します。
- 持続可能で責任ある自律した組織経営を目指します。

◆ 基本方針

本会は、「地域住民」「社会福祉を目的とする事業を経営する者」「社会福祉に関する活動を行う者」が参加する公益性の高い民間の福祉団体として、経営理念に基づいた以下の基本方針により経営を行います。

- 地域に開かれた組織として、経営の透明性と中立性、公正さの確保を図るとともに、情報公開や説明責任を果たし、地域社会の支持・信頼を得られるよう積極的な情報発信を図ります。
- 事業の展開にあたって、「連携・協働の場」(プラットフォーム)としての役割を十分に発揮し、地域住民や関係機関・団体等、あらゆる関係者の参加と協働を徹底します。
- 事業の効果測定やコスト把握等の事業評価を適切に行い、効果的で効率的な自律した経営を行います。
- 全ての役職員は、高潔な倫理を保持し、法令を遵守します。

◆ 重点事項

総務課

- 地域福祉活動を推進するうえで会員制度による会費は貴重な財源です。財源確保の更なる強化を図るためにも、地域の方々の地域福祉推進への理解につながる分かりやすい広報紙の発行やSNSを活用した情報発信に努めます。
- 働き方改革を推進し、残業を減少させ有給休暇の取りやすい職場環境を整え、もって職員一人当たりの労働生産性を高めます。
- 木更津市民総合福祉会館の管理運営については、引き続き感染症対策を徹底し施設内における環境美化に努めるとともに利用者への丁寧な対応を心掛けます。また、利用者のニーズに応じたサービスの向上に努めます。
- 生活に困窮した世帯に対し一人ひとり丁寧な相談支援を実施します。具体的には、生活福祉資金等の貸付事業による経済的支援に加えて、フードバンク、フードパントリー活動を通じた支援を行います。また、関係機関との円滑な連携を図り、世帯が抱える地域生活課題解決に向けた支援に努めます。
- 緊急小口資金等特例貸付に係る債権管理事業については、借受世帯の生活状況を適切に把握し世帯の状況に応じて寄り添った支援を行います。

地域福祉課

- 学習支援事業では、市内4ヶ所の公民館等において、地域の中学生及び小学生を対象とした学習支援教室を開催し「学習の場」及び「居場所」を提供します。また、子どもの学習支援事業を入り口に必要に応じて世帯を対象とした包括的な支援を実施します。また、市民活動団体や企業等と連携し、子ども食堂などの関連事業の活性化も支援しながら、住民相互・家族関係の希薄化により低下したたすけあい機能を補完します。
- 生活支援体制整備事業では、新たに北部地域包括支援センター区域内に生活支援コーディネーター1名を配置し、波岡東地区、岩根東地区、請西・真舟地区の4地区においてアウトリーチを中心とした活動を展開します。活動においては地域における高齢者の生活支援ニーズを把握し、課題解決に向けた社会資源の開発やサービスの担い手を養成します。また、各種団体等が連携するネットワーク協議体において意見交換を行い、地域特性を生かした住民同士の助け合いの仕組みをつくりまします。
- 就労支援・就労準備支援事業では、利用者の複合的な課題を解きほぐし、安心できる生活を送れるよう利用者個々の状況に応じた就職活動に必要な基礎的な知識の習得や、コミュニケーションスキルの向上に向けた伴走型の支援を行います。また、行政や企業、団体、他の就労支援機関等の多様な主体との連携を図り利用者の受け入れ先を開拓します。

○ ファミリー・サポート・センター事業については、安心してゆとりある子育てができる環境づくりをめざして、市民への周知及び利用しやすい体制を整えるため、提供会員の増強を図ります。

○ ボランティアセンターでは、ボランティア活動に必要な知識の向上を図る講座の開催やボランティアを必要とする方とボランティアをつなぐ機能強化を図ります。また、災害時における災害ボランティアセンター開設に向けた訓練やマニュアルの見直し、行政との協定による更なる連携、災害対策コーディネーターをはじめ関係機関・団体とのネットワークの構築に努めます。

○ 「居宅介護支援事業所きさらづ」の安定的な運営を図るため、特定事業所の再指定を目指すなど組織体制の強化に努めます。

○ 「身体障害者リハビリセンターあくていぶ」における利用者への支援にあたっては、利用者本位の質の高いサービスを提供できるよう、支援チームによる有機的な連携のもと本人の意思を尊重した支援に努めます。また、リハビリテーションが必要な方に必要なサービスを提供できるよう広報活動をより一層強化します。

総合支援課

○ 木更津市との協働により地域の支援機関・関係者が複雑・複合化する多様な課題を適切に受け止め、つながり続ける支援体制を構築するため「属性を問わない相談支援」、「参加支援」、「地域づくりに向けた支援」の3つの支援を一体的に実施する基盤構築に向けた取り組みを行います。

○ 支援機関間と連絡会・勉強会を定期的開催して協力体制の構築、事業に対しての周知活動に努めます。

○ 地域住民が抱える複雑・複合的な課題や制度の狭間にあるニーズへの対応については、「重層的支援会議」による法律・医療・福祉専門職からの専門的知見を活用し、支援方針の検討、支援プランの作成、支援機関の役割分担等の調整を図るなど、適切な支援につなぎます。

○ 地域包括支援センターが主催する地域ケア会議へコミュニティソーシャルワーカーを派遣し地域生活課題の把握に努めます。また、引き続き、地域における地域での相談役の育成を推進します。

○ 「第4次木更津市地域福祉活動計画」の進捗管理に基づく評価を行い、必要に応じて木更津市地域福祉活動計画推進委員会において事業の充実や見直しについて協議を行います。

○ 成年後見制度研修会を開催するなど、成年後見制度の広報啓発に努めます。

○ 親族、福祉・医療・地域等の関係者と後見人等がチームとなって日常的に本人を見守り、本人の意思や状況を継続的に把握することができるチームづくりを支援します。

○ 複雑化・複合化した課題を抱えた困難事案については、権利擁護支援定例会議及び重層的支援

会議との有機的な連携を図り適切な権利擁護支援を行います。

○ 千葉県社会福祉士会ばあとなあ千葉との協働により、成年後見等申立て前の本人と後見人等候補者との顔合せの機会を確保するなど両者の相性にも配慮した後見人等候補者調整を行います。

○ 成年後見制度利用促進における基盤を整備していくため、木更津市や家庭裁判所等との意見交換を積極的に行い認識の共有に努めます。

○ 判断能力の低下した方の権利擁護を図るため、日常生活自立支援事業や成年後見制度等を通じて福祉サービスの利用や契約行為への意思決定を支援します。また、市民後見人養成講座修了生など市民参画による権利擁護を推進するため、生活支援員や法人後見支援員の活動を推進し支援力の強化に努めます。

木更津市老人福祉センター

○ 木更津市老人福祉センターの管理運営については、引き続き感染対策を徹底しながら施設内における環境美化に努めます。また、利用者のニーズに応じたサービスの向上や、交流の場の拡大を図ります。

単位:千円


1. 在宅福祉サービスの充実		5,910
事業名	説明	サービス区分及び予算額
心配ごと相談	<p>1. 心配ごと相談 日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言や専門機関への紹介など問題解決への手助けをします。 ◇開設日:毎月第1・第3木曜日</p> <p>2. 法律相談 法律に関連する専門的な相談に弁護士、及び相談員が応じ問題解決の手助けをします。 ◇開設日:毎月第2・第3月曜日及び第4水曜日</p> <p>3. 結婚相談 結婚に関する相談及び男女相互の紹介を行い、良き結婚相手が見つかるよう適切な助言及び支援を行います。 ◇開設日:毎週火曜日 ただし、奇数月の第3火曜日を除く ※多様な相談に応じるための相談員研修を実施するとともに相談員間の連絡を密にします。</p>	<p>心配ごと相談事業 予算額 2,230 【財源内訳】 木更津市補助金 991 法人運営事業繰入金 1,239</p>
歳末たすけあい配分	<p>民生委員の協力のもと、市内の低所得世帯に対し、あたたかいお正月を迎えていただくことを目的に見舞金の配布を実施します。 また、福祉施設及び放課後児童クラブが実施する歳末事業に対し配分を行います。</p>	<p>共同募金配分事業(歳末) 予算額 3,680 【財源内訳】 歳末たすけあい配分金 3,680</p>

2. 地域福祉ネットワークの推進		89,462
事業名	説明	サービス区分及び予算額
地区社協活動支援 (地域福祉活動推進支援事業を含む)	<p>各地区社協に対して、木更津市社会福祉協議会一般会費の一部を助成するなど財政的支援を実施します。また、適宜、情報提供を行うなど円滑な連携に努めます。 「第4次地域福祉活動計画」による効果的な事業推進を図るために、コミュニティソーシャルワーカーが、住民とともに地域課題の解決に取り組めます。</p>	<p>・地域福祉事業 (地域福祉活動推進支援事業) ・共同募金配分事業 予算額 3,412 【財源内訳】 木更津市補助金 1,080 共同募金配分金 2,332</p>

<p>学習支援事業</p>	<p>木更津市の委託事業として、市内 4 か所の公民館等において、中学生及び小学生を対象とした学習支援教室を開催します。学習支援教室では学習支援員及び学習支援補助員を配置し、大学生等の学生ボランティア、住民ボランティアと連携した運営に努めます。市民活動団体や企業・行政などの多様な主体と連携し、子ども食堂などの関連事業の活性化も支援しながら、住民相互・家族関係の希薄化によるたすけあい機能の縮小を補完できるような取り組みとします。コミュニティソーシャルワークの実践の場として位置づけ、地域を基盤とした包括的・総合的な相談体制の確立を目指します。</p>	<p>学習支援事業 予算額 8,151 【財源内訳】 木更津市受託金 8,128 法人運営事業繰入金 23</p>
<p>就労支援・就労準備支援事業</p>	<p>木更津市の委託事業として、生活困窮者及び生活保護受給者等を対象とした就労及び就労準備支援を実施します。社会との関わりに不安があったり、コミュニケーションがうまく取れないなど、直ちに就労が困難な方に対し、就労支援員が個別支援計画をもとに、対象者のボランティア活動等の地域活動への参加を図るための支援を実施します。</p> <p>就労意欲が向上した対象者に対しては、ハローワークへの同行や履歴書の記入の仕方、模擬面接などの訓練を行うなど、就職活動に必要な基礎的知識を養い、就労に向けた支援を行ないます。また、行政や企業、団体、就労支援機関等の多様な主体と連携し、対象者の受け入れ先を開拓するなど多様な働き方の機会を提供します。</p>	<p>就労支援・就労準備支援事業 予算額 17,888 【財源内訳】 木更津市受託金 17,888</p>
<p>福祉まつりの開催 (社会福祉功労者の表彰) (各種大会参加)</p>	<p>福祉まつり実行委員会と連携し、様々な市民の出会い、ふれあい、交流の場として、老若男女、障がいのある方ない方等、共に生きる全ての方々が集う場を提供します。また、多年にわたり社会福祉に功労のあった方々を表彰し感謝の意を表すことで「地域福祉」の輪を広げていくことを目的に開催します。</p>	<p>地域福祉事業 予算額 202 【財源内訳】 法人運営事業繰入金 202 (福祉まつり事業 128) (各種大会参加事業 74)</p>
<p>福祉団体への助成</p>	<p>各種福祉団体が実施する活動に対し、その事業費の一部を助成します。</p>	<p>共同募金配分事業 予算額 590 【財源内訳】 共同募金配分金 590</p>

福祉施設への助成	各種福祉施設(千葉県共同募金会施設配分の対象と ならない施設)に対し、施設運営に要する経費の一部を 助成します。	共同募金配分事業 予算額 454 【財源内訳】 共同募金配分金 454
地域福祉活動計画 推進事業	「第4次地域福祉活動計画」の進捗管理を行います。	地域福祉事業 予算額 60 【財源内訳】 法人運営事業繰入金 60
生活支援体制整備事業	令和5年度は、新たに北部地域包括支援センター区 域内に生活支援コーディネーターを配置し、波岡東地 区、岩根東地区、請西・真舟小地区とともに4地区にお いて活動を展開していきます。また、地域だけでは解決 できない課題等については、市全域単位である第1層 協議体に情報を提供し、課題解決に向けて連携・協働し ます。 ◇地域資源及び在宅高齢者に係るニーズの把握 ◇地域資源の開発 ・地域に不足するサービスの創出 ・サービスの担い手の養成及び研修 ・高齢者等が担い手として活動する場の確保 ◇在宅高齢者に係るニーズとサービス提供主体の活動 とのマッチング ◇ネットワークの構築 ・関係者間の情報共有 ・生活支援等サービス提供主体間の連携の体制づくり	生活支援体制整備事業 予算額 16,705 【財源内訳】 木更津市受託金 16,226 法人運営事業繰入金 479
コミュニティソーシ ヤルワーク事業	コミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域におけ る高齢者、障がい者、ひとり親家庭など援護を要する者 (以下「要援護者等」という。)又はその家族・親族等の 支援を通じて、地域の要援護者等の福祉の向上と自立 生活の支援のための基盤づくりを進めます。 事業の具体的な内容は以下のとおりです。 ◇相談支援 複雑化・複合化した生活課題を抱える個人及び世帯 等に対し、総合的な相談支援を行います。 ◇参加支援やアウトリーチ活動 引きこもり等、地域社会から孤立した人に対する支援 やアウトリーチによる継続的支援を行います。 ◇地域づくり コミュニティソーシャルワーカーを地域包括支援セン ター単位に配置し、生活支援コーディネーターや他の福	コミュニティソーシャルワー ク事業 予算額 30,506 【財源内訳】 木更津市受託金 30,506

	<p>社関係団体との連携を図り支援体制を構築します。</p> <p>◇研修の参加 外部研修等を積極的に受講します。</p> <p>◇地域ケア会議への出席 市内5ヶ所の地域包括支援センターが実施する地域ケア会議へ積極的に参加します。</p> <p>◇(仮称)社会福祉法人連絡会の開催 専門性の高い人材や施設・設備を有する社会福祉法人・福祉施設が連携・協働する場をつくり、地域のネットワークを広げながら持続可能な地域づくりと地域生活課題の解決を目指します。</p>	
多機関協働事業	<p>地域住民が抱える複雑・複合的な課題や制度の狭間のニーズへの対応を図るため必要に応じて重層的支援会議を開催します。</p> <p>なお、重層的支援会議の機能は次のとおりです。</p> <p>◇ケースアセスメント及び課題抽出</p> <p>◇課題解決プログラムの立案</p> <p>◇支援プラン適正性の協議</p> <p>◇支援機関の役割調整</p> <p>◇支援状況のモニタリング</p> <p>重層的支援事業に係る相談支援機関との連携を図るための連絡会を年2回開催いたします。</p>	<p>多機関協働事業 予算額 11,494</p> <p>【財源内訳】 木更津市受託金 11,494</p>

3. 広報啓発の充実		2,956
事業名	説明	サービス区分及び予算額
福祉きさらづの発行 ホームページの運営	<p>地域福祉の推進及び本会の実施事業について理解と協力を求めるため、広報紙を発行します。</p> <p>また、広報紙発行と同時に「声の広報」CDを必要な方へ発行します。</p> <p>◇広報紙発行 年4回発行(7月・9月・12月・3月)</p> <p>◇ホームページ及びツイッター</p> <p>新着情報、新設コーナー等の拡充を図り、福祉情報や施設の利用状況等を迅速に提供できるよう努めます。</p> <p>◇URL:https://www.kisarazushakyo.or.jp</p> <p style="text-align: center;">  </p> <p>◇Twitter:QRコード</p>	<p>共同募金配分事業 予算額 2,956</p> <p>【財源内訳】 共同募金配分金 2,956</p>

4. 財源の確保・拡充			-
事業名	説明	サービス区分及び予算額	
社協会員加入促進	<p>会員の拡大、増強を図り安定した財源基盤の強化を図ります。</p> <p>◇一般会員 徴収率の向上に努めます。</p> <p>◇特別会員 ◇法人会員</p> <p>継続的な協力をお願いし、協力新規会員拡大にも努めます。</p>	法人運営事業 収入予算額 13,259 【予算内訳】 一般会費収入 10,180 特別会費収入 1,189 法人会費収入 1,890	
福祉バザーへの協力	<p>福祉事業への財源確保のため、福祉バザー実行員会と連携を図り、積極的に協力します。</p>	法人運営事業 収入予算額 700 【予算内訳】 経常経費寄附金収入 700	
福祉チャリティーゴルフ大会への協力	<p>福祉事業への財源確保と、福祉への理解の輪を広げることがを目的に、福祉チャリティーゴルフ実行委員会と連携を図り、積極的に協力します。</p>	法人運営事業 収入予算額 400 【予算内訳】 経常経費寄附金収入 400	
共同募金運動への協力	<p>地域福祉の推進という共通の理念の基に、共同募金会と緊密な連携を図りながら、住民相互のたすけあいを基調とする民間福祉活動の財源確保の為に募金活動及び広報・啓発に積極的に協力します。</p>	参考：千葉県共同募金会 木更津市支会 一般募金目標額 9,600	

5. ボランティア活動の推進			9,557
事業名	説明	サービス区分及び予算額	
ボランティア活動促進事業 ボランティア活動支援・育成事業 (災害ボランティア関係事業)	<p>多様化するボランティアニーズに対応するため、既存ボランティアの資質向上・ネットワーク強化を図るとともに、新たなボランティアの育成を行い、住民同士の助け合いの仕組みづくりを支援します。</p> <p>市内全域の学校と地区においても、福祉体験学習を通して子どもの発達段階に応じた福祉教育の実践を支援します。</p> <p>◇ボランティアコーディネートに関する事業</p> <p>ボランティア依頼の需要と活動希望の供給に対して的確な認識と調整を行い、市民の福祉ニーズの充足と今後の社協活動へ反映させます。施設等への傾聴ボランティアの派遣に加え、個人宅への派遣を実施します。</p> <p>◇ボランティア活動の基盤整備に関する事業</p> <p>地域のボランティア活動団体との連携による参加型研修の実施及び災害時におけるボランティア活動の基</p>	ボランティア活動促進事業 予算額 4,600 【財源内訳】 地域ぐるみ振興基金 129 法人運営事業繰入金 4,471	

	<p>盤を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出用資機材の整備 ・福祉教育の推進 ・ボランティア情報の発信 <p>◇課題別ボランティア養成に関する事業</p> <p>市民の潜在的なボランティア活動希望を掘り起こし、具体的な活動につなぎ、ボランティア活動を活性化させるための各種養成講座を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア研修(傾聴研修会等) ・福祉教育支援ボランティア研修 ・災害支援ボランティア研修 ・学生向けボランティア研修 <p>◇地域支え合いネットワークの構築</p> <p>市民活動支援センター等のボランティア関係機関との連携によるボランティア活動を推進します。また、市内大学・高専・高校への訪問活動を行い、ボランティアセンターの周知や協力体制の構築を図ります。</p> <p>◇災害ボランティアセンターの機能強化</p> <p>有事の際に、迅速かつ円滑に活動ができるよう、事前に行行政及び、かずさ青年会議所やライオンズクラブと災害協定について協議し、協定を結びます。</p> <p>行政・NPO・ボランティアの三者で災害時支援体制の強化を図るために協議し、連携を図ります。</p> <p>「木更津市災害ボランティアセンター設置・運営マニュアルの見直し」に基づく訓練を実施します。</p>	
<p>ファミリー・サポート・センター事業</p>	<p>安心してゆとりある子育てができる環境づくりをめざして、子育ての手伝いをしたい方(提供会員)と子育ての手助けをしてもらいたい方(依頼会員)が会員となり、お互いに子育てをささえ、助け合う活動です。</p> <p>木更津市内の保育施設、医療機関等と連携を図り地域を基盤とした子育ての支援体制を確立します。</p> <p>またひとり親等の就労の支援及び育児の負担の軽減が図れるよう、本事業の利用促進を図るよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇会員募集、登録、情報管理、会員の組織化 ◇活動調整 ◇育児サポート講習会や交流会の開催 ◇関係機関との連携 	<p>ファミリー・サポート・センター事業</p> <p style="text-align: right;">予算額 4,957</p> <p>【財源内訳】</p> <p>木更津市受託金 4,909</p> <p>その他の収入 48</p>

6. 貸付事業の実施		24,484
事業名	説明	サービス区分及び予算額
善意銀行貸付事業	<p>低所得者等に対し緊急的な資金の貸付、あるいは給付を行うことにより、生活の自立を支援します。</p> <p>また、千葉県社会福祉協議会が実施している生活福祉資金貸付制度による貸付資金の交付を受けるまでの間、必要に応じてこの間の生活を支援するための資金の貸付を実施します。</p> <p>◇木更津市善意銀行運営要綱に基づく業務 ◇木更津市善意銀行の債権の管理に関する要領に基づく業務</p>	<p>善意銀行貸付事業 予算額 1,038</p> <p>【財源内訳】 木更津市補助金 18 善意銀行償還金 714 法人運営事業繰入金 306</p>
生活福祉資金貸付事業	<p>生活困窮者自立相談支援機関と連携し、低所得者、障害者、高齢者世帯等へ失業や減収により生活困難となった世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことによって、その世帯の経済的な自立と安定した生活を送れるよう支援します。</p> <p>◇生活福祉資金(総合支援資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(福祉資金及び教育支援資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(不動産担保型生活資金)運営要綱に基づく業務 ◇生活福祉資金(要保護世帯向け不動産担保型生活資金)運営要綱に基づく業務 ◇臨時特例つなぎ資金運営要綱に基づく業務 ◇緊急小口資金等特例貸付事業債権管理事務運営に基づく業務 ◇緊急小口資金等特例貸付の借受世帯へのフォローアップ支援</p>	<p>生活福祉資金貸付事業 予算額 23,446</p> <p>【財源内訳】 千葉県社協受託金 生活福祉資金 3,639 臨時特例つなぎ資金 49 特例貸付債権管理 19,758</p>

7. 権利擁護の充実		34,728
事業名	説明	サービス区分及び予算額
日常生活自立支援事業	<p>認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等のうち、判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約により、福祉サービスの利用援助や、日常的な金銭管理を通じて、利用者が地域で安心した生活を送れるよう支援します。</p> <p>◇生活支援体制の強化(生活支援員の養成)</p>	<p>日常生活自立支援事業 予算額 8,892</p> <p>【財源内訳】 千葉県社協受託金 7,626 利用料収入 851 前期末支払資金残高 415</p>

<p>きさらづ成年後見支援センター運営事業</p>	<p>判断能力が十分ではない高齢者や障害者等が、住みなれた地域で自分らしく安心して暮らすことができるよう、成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを推進していきます。市民後見人については、組織としてのバックアップ体制をより強固なものとし、地域の方を市民が支える住民主体の活動を進めていきます。</p> <p>また、木更津市権利擁護推進会議及び権利擁護支援定例会議の機能強化を図り、権利擁護の地域連携ネットワークを基盤とした権利擁護体制を整備します。</p> <p>具体的な業務は、下記のとおり業務を実施していきます。</p> <p>◇権利擁護人材の育成</p> <p>令和5年度は第3期市民後見人養成講座修了生の中で実務経験を積んだ方を市民後見人として家庭裁判所へ推薦します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人フォローアップ研修会の実施 ・権利擁護人材の資質向上のための支援体制の構築（成年後見支援員のバックアップ） ・市民後見人後見監督連絡会議（4回／年） ・第4期市民後見人養成講座受講生募集に伴う広報の実施 <p>◇成年後見制度に関する広報、啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシ、パンフレットの配布 ・広報紙、ホームページ、SNSへの掲載 ・市民団体等からの依頼に応じた出前講座の実施 ・成年後見制度に関する研修会の実施（市民向け） ・相談へのつなぎの役割を担う方々への周知啓発 <p>◇成年後見制度に関する相談、支援体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人の業務を担える人材の配置 ・電話による相談窓口の設置 ・訪問による相談体制の整備 ・後見相談会の実施（毎月第4火曜日9時から16時まで） <p>◇アセスメント、支援の検討</p> <p>相談受付機関に寄せられた権利擁護ニーズについては、中核機関に事案を集約し毎月実施する権利擁護支援定例会議において、下記5事項の調整を図ります。</p> <p>権利擁護推進会議の実施（年間12回予定）</p> <p>◇成年後見制度の利用促進</p> <p>親族が法定後見制度を利用する場合、中核機関が申</p>	<p>成年後見支援センター事業 予算額 25,836</p> <p>【財源内訳】 木更津市受託金 14,183 後見報酬収入 11,579 法人後見受任繰入金 74</p>
---------------------------	---	--

	<p>立てを支援します。個別の申立て事案について適切に進捗状況を管理します。また、親族等の申立てニーズに応じて、成年後見制度申立て講座の企画を検討します。</p> <p>◇後見人等支援</p> <p>千葉家庭裁判所木更津支部と連携を図り、親族後見人の支援に努めます。</p> <p>◇木更津市との連携</p>	
--	--	--

8. 介護保険法・障害者総合支援法に基づく事業の実施		30,991
事業名	説明	サービス区分及び予算額
居宅介護支援サービス事業	<p>住み慣れた地域でその人らしく暮らせるよう、利用者様の意向や心身の状態にあった適切なサービスを提供できるように、きめ細やかな対応を心がけ、事業所全体でサポートする体制を整備します。</p> <p>◇相談◇居宅サービス計画書の作成</p> <p>◇要介護認定調査(行政受託事業)</p>	<p>居宅介護支援事業</p> <p>予算額 11,530</p> <p>【財源内訳】</p> <p>介護保険事業収入 8,453</p> <p>その他収入 3</p> <p>前期末支払資金残高 3,074</p>
身体障害者自立訓練サービス事業 リハビリセンター「あくていぶ」	<p>障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、また地域生活を営む上で、身体機能、生活能力の維持・向上が図られるよう必要なリハビリテーションを提供します。</p> <p>◇自立訓練(機能訓練)</p>	<p>身体障害者福祉センター自立訓練事業</p> <p>予算額 19,461</p> <p>【財源内訳】</p> <p>事業収入 680</p> <p>障害福祉サービス事業収入 17,500</p> <p>法人運営事業繰入金 1,281</p>

9. 福祉施設の適正な管理運営		48,350
事業名	説明	サービス区分及び予算額
木更津市民総合福祉会館管理運営	「地域福祉センター」「働く市民センター」「身体障害者福祉センター」「幼児言語センター」の4つのセンターから構成されている施設の管理運営を行います。 また、施設の貸出業務の効率化・適正化を図り利用率の向上に努めます。	福祉会館管理運営事業 予算額 19,712 【財源内訳】 木更津市受託金 19,712
木更津市老人福祉センター管理運営	利用者の憩いの場として、快適な空間を提供できるよう適正な管理運営を行います。 また、朝の健康体操をはじめスポーツレクリエーションや新たな催し物など、自主事業の充実を図り高齢者の健康増進と施設の利用率の向上に努めます。	老人福祉センター管理運営事業 予算額 28,638 【財源内訳】 木更津市受託金 27,253 前期末支払資金残高 1,385

10. 各種団体への活動支援		—
事業名	説明	サービス区分及び予算額
各種団体活動支援	本会に事務局を置く各種団体と連携を図り、事業等を実施するとともに、各種団体が掲げる目的を達成するための支援を行います。 事務局(8団体) ・木更津市民生委員児童委員協議会 ・木更津市シニアクラブ連合会 ・木更津地区更生保護女性会 ・君津地区保護司会 ・君津地区保護司会木更津支部 ・木更津市遺族会 ・木更津市赤十字奉仕団 ・千葉県共同募金会木更津市支会	

11. 法人運営部門の充実		72,609
事業名	説明	サービス区分及び予算額
法人運営事業	適切な法人運営と効率的な事業経営を行うための業務を実施し、財務・人事管理をはじめ、組織全体にかかわる企画・調整等を行います。	法人運営事業 予算額 72,609 【内訳】 事業活動収入 58,521 その他の活動収入 2,664 前期末支払資金残高 11,424

項目ごとの予算額内訳表

(単位:千円)

No.	項目	令和4年度 予算額	令和5年度 予算額
1	在宅福祉サービスの充実	5,890	5,910
2	地域福祉ネットワークの推進	85,540	89,462
3	広報啓発の充実	2,790	2,956
4	財源の確保・拡充	—	—
5	ボランティア活動の推進	9,006	9,557
6	貸付事業の実施	6,355	24,484
7	権利擁護の充実	35,843	34,728
8	介護保険法・障害者総合支援法に基づく事業の実施	29,593	30,991
9	福祉施設の適正な管理運営	46,469	48,350
10	各種団体への活動支援	—	—
11	法人運営部門の充実	79,994	72,609
	合計	301,480	319,047